本気・根気・元気

令和7年4月11日発行【第1号】

発行者：佐賀市立昭栄中学校

校長 川副 紀子

学校教育目標：夢に向かって たくましく 挑戦する生徒の育成 —自律・協働—

生徒会スローガン：飛翔～impossible is nothing～

穏やかな春の陽気に誘われ、万物が瑞々しく活動し始める季節になりました。新入生185名を迎え、生徒総数517名で令和7年度の佐賀市立昭栄中学校の教育活動がスタートしました。お子様のご進級、ご入学、誠におめでとうございます。

昨年度末の人事異動により、永田 康子校長の後任として赴任いたしました川副 紀子と申します。長い伝統と歴史のある昭栄中学校の卒業生です。今年度4月1日に校長として採用され、初めて勤務する学校が母校であることに、身の引き締まる思いと同時に喜びと感激でいっぱいです。生徒信条「大いなる理想を胸に今日を最高に生きん」、そして昭栄魂である「奉仕の精神」「三気精神（本気・根気・元気）」は、これまでの先輩から脈々と受け継がれている精神です。517名の昭栄中の生徒には、これらを胸にこの学び舎で大いに学んでほしいと期待しています。本校の教育活動の一層の充実と発展のために、本校全職員とともに尽力する所存です。保護者の皆様には本校の教育活動について、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和7年度 学教教育目標について

夢に向かって たくましく 挑戦する生徒の育成 —自律・協働—

本校の教育目標は「夢に向かって たくましく 挑戦する生徒の育成 —自律・協働—」です。

始業式で2・3年生に話したことの概要を紹介します。

「自律」…本校の目標にある自律

外からのルールに縛られず、自分で立てた規範に基づいて行動すること

先生に言われたからやる、親に言われたからやるではなく、他者からの指示や干渉によって動くのではなく、自分が決めたルールに従い、主体的に行動すること

ただし、そのルールがわがままであったり、自分勝手であったりしてはならない

周りに受け止められない、社会に受け止められないではいけない

「協働」…本校の目標にある協働

共通の目的のために、対等な立場で協力して共に働くこと

協働のメリットは、それぞれの強みを活かし、活動効果を高めること

今までできなかったことに挑戦できたり、多様な視点やアイデアが生まれたりする可能性がある

協働を成功させるためには、目的の共有、対等な関係、相互理解と共通認識、自主性、主体性の尊重が不可欠

「自律」と「協働」は関係しあって成長していきます。生徒の皆さんが、これから様々な課題を解決していく中で、「自律」と「協働」が多くの場面で発揮され、成長していくことを楽しみにしたいと思います。